



## DSO参加機関の公開イベントご案内

### ◆筑波大学◆ 公開講座「多様性(ダイバーシティ)とは何か」 ～21世紀流の「インクルーシブ(包摂)社会」を考える～

<http://diversity.tsukuba.ac.jp/?p=3821>

今回は、4名の講師をお招きし、2回に分け、現代社会のビジネスにおいて、スポーツ界において、視覚障がいのお立場から、また国づくり、大学のマネジメント等、多角的な視点からダイバーシティとは何かにせまりご講演いただきます。

学生・職員大学内外、社会人の皆様に広くご参加いただけますので、ぜひ、お運びくださいますようお願い申し上げます。

【平成25年12月 8日(日) 12:30～14:45 文京校舎B1多目的講義室1】

「Boschにおけるダイバーシティ / 人を育てるダイバーシティ」

森川典子氏 ボッシュ株式会社取締役副社長

「スポーツにおけるダイバーシティマネジメント」

山口香氏 筑波大学体育系准教授 全柔連監事

【平成25年12月15日(日) 12:30～14:45 文京校舎502講義室】

「視覚障害の立場からダイバーシティを考える」

柿澤敏文氏 筑波大学人間系教授

「ダイバーシティマネジメントによる国づくり・大学づくり」

幅崎麻紀子氏 筑波大学ダイバーシティ推進室副室長 准教授

会場： 東京キャンパス文京校舎

申込方法： 人数把握のため、いずれかの方法で  
申込締切までにお申し込み下さい。

●電話によるお申し込み

029-853-8504

●Faxによるお申し込み

029-853-8505

●メールによるお申し込み

[diversity@un.tsukuba.ac.jp](mailto:diversity@un.tsukuba.ac.jp)

定員： 実施日ごとに募集します。50名まで。  
どなたでも歓迎いたします。

費用： 無料

申込締切： 12/8開催分は11/29(金)

12/15開催分は12/6(金)

**多様性(ダイバーシティ)とは何か**  
～21世紀流の「インクルーシブ(包摂)社会」を考える～

現代社会において、多様な人々と自然と共生して行く上で、今や「多様性」という視点から多くの課題が生まれています。本講座では、ビジネス、教育、福祉等の領域において、「多様性」がどのように人々を繋ぎつづめるのか、多様な人々や多様な価値が共存する21世紀流の「インクルーシブ(包摂)社会」を築くために必要な事項を扱います。

期日	内容	講師	会場	申込締切	
12/8 (日)	12:30   13:30	ご挨拶 Boschにおけるダイバーシティ / 人を育てるダイバーシティ	森川 典子 ボッシュ株式会社 取締役副社長	東京キャンパス 文京校舎B1 多目的講義室1	11/29 (金)
	13:45   14:45	スポーツにおける ダイバーシティマネジメント	山口 香 筑波大学体育系准教授		
12/15 (日)	12:30   13:30	視覚障害の立場から ダイバーシティを考える	柿澤 敏文 筑波大学人間系教授	東京キャンパス 文京校舎502 講義室	12/6 (金)
	13:45   14:45	ダイバーシティマネジメント による国づくり・大学づくり	幅崎 麻紀子 筑波大学ダイバーシティ 推進室副室長		

★申込方法★ 人数把握のため、次のいずれかの方法で 申込締切までにお申し込み下さい。お申し込み  
●電話による申込方法 029-853-8504  
●Faxによる申込方法 029-853-8505  
●メールによる申し込み方法 [diversity@un.tsukuba.ac.jp](mailto:diversity@un.tsukuba.ac.jp)

＜申し込み先：筑波大学ダイバーシティ推進室＞  
開催時刻にごとに募集します。※ 50名まで ※ どなたでも歓迎いたします。

★お申し込み  
①氏名(ふりがな)  
②住所  
③受講料種別  
④連絡先  
(電話番号・メールアドレス)

主催：筑波大学ダイバーシティ推進室  
共催：ダイバーシティリサーチグループ

DSO参加機関に所属される方もご参加いただけるイベントを紹介しております。ふるってご参加ください。

## DSO参加機関の公開イベントご案内

◆神戸大学◆ 国際シンポジウム「Women in Science and Education  
-Gender, Risk Management and Resiliency」[http://www.office.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/sp\\_topic/symposium2013.html](http://www.office.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/sp_topic/symposium2013.html)

神戸大学男女共同参画推進室では12月5日（木）に、国際シンポジウム「Women in Science and Education -Gender, Risk Management and Resiliency」を開催します。本シンポジウムは、今年で4回目の開催となります。本年度は、国際連合教育科学文化機関(ユネスコ)男女共同参画部長のS.コラット氏をお迎えしてご講演いただきます。この機会にぜひ是非ご参加ください。(学内外問わず、どなたでもご参加いただけます。)

日時： 2013年12月5日(木)

場所： 神戸大学瀧川記念学術交流会館 大会議室

プログラム：

13:30 開会の辞 神戸大学学長挨拶

13:40 講演Ⅰ「Disaster Risk Reduction - How Does Gender Equality Help?」  
S. Corat 氏 (国際連合教育科学文化機関(ユネスコ)男女共同参画部長)14:10 講演Ⅱ「The Crisis Management: Shared Experiences and Lesson  
Learned for Natural Disaster Mitigation and Preparedness」  
Siriporn Wajjwalku 氏 (タマサート大学准教授)15:00 講演Ⅲ「東日本大震災3年目の子どもたちと学校の実情  
—被災地の心理学者として伝えたいこと—」  
上山 眞知子氏 (国立大学法人山形大学地域教育文化学部教授)

15:35 パネルディスカッション

司会：室崎益輝 神戸大学名誉教授

パネリスト：

ロニー・アレキサンダー 神戸大学教授  
(国際協力研究科)、

大石哲 神戸大学教授(工学研究科)、

鋤田泰子 神戸大学准教授(工学研究科)、

糟谷佐紀 神戸学院大学准教授

16:35 男女共同参画貢献賞授賞式

16:45 閉会の辞

17:15 懇親会

国際シンポジウム  
Women in  
Science and Education  
-GENDER, RISK MANAGEMENT, AND RESILIENCY  
2013年12月5日(木) 13:30-17:00  
神戸大学瀧川記念学術交流会館 大会議室

13:40- ユネスコ男女共同参画部長 S. Corat 氏  
Disaster Risk Reduction - How Does Gender Equality Help?

14:10- タマサート大学 准教授 Siriporn Wajjwalku 氏  
The Crisis Management: Shared Experiences and Lesson Learned for Natural Disaster Mitigation and Preparedness

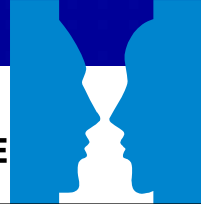
15:00- 国立大学法人 山形大学地域教育文化学部 教授 上山 眞知子 氏  
東日本大震災3年目の子どもたちと学校の実情 -被災地の心理学者として伝えたいこと-

日・英 同時通訳  
参加費無料  
懇親会あり  
当日参加 歓迎！  
参加申し込み・問い合わせ先  
神戸大学男女共同参画推進室  
電話：078-803-5471, 5017  
Mail: gnl@office.kobe-u.ac.jp

参加申込み・問い合わせ先： 神戸大学男女共同参画推進室

電話：078-803-5471, 5017 Mail: gnl-kobestyle@office.kobe-u.ac.jp

DSO参加機関に所属される方もご参加いただけるイベントを紹介しております。ふるってご参加ください。



## DSO参加機関の活動のご紹介

## ◆森林総研◆ 介護情報ページがバージョンアップ

[http://www.ffpri.affrc.go.jp/encr/ikuzikaigo/ikuzi\\_kaigo.html](http://www.ffpri.affrc.go.jp/encr/ikuzikaigo/ikuzi_kaigo.html)

介護に必要なのは戦略です。それぞれの家族の形態にあった介護ができるように、普段から準備しておくことが大事です。親、兄弟、配偶者などの介護が想定されますが、参考までに親の介護を例に介護の考え方と情報をお知らせします。

## ◆農研機構◆ 「おむすびなろりんの丘」開設

<http://www.naro.affrc.go.jp/kyodo-sankaku/narorin/>

男女共同参画推進キャラクター「おむすびなろりん」が、農研機構の男女共同参画の取組みを1ページで紹介するページ「まるわかり！農研機構の男女共同参画」もできました。

## ◆産総研◆ 産総研オープンラボへの出展報告

10月31日-11月1日の産総研オープンラボ(つくば)「探そう、明日を拓く技術。きっと見つかる！日本を元気にするイノベーションのたまご」に、ダイバーシティ推進室も出展の機会を得ました。ダイバーシティ推進の取り組みやDSOについて、ご来場の方々に紹介することができました。



## お役立ち情報

- 日本ロレアル ■ 「ロレアル-ユネスコ女性科学者 日本奨励賞・特別賞」2/28まで募集が行われています。前者は、2005年11月、日本ロレアルが日本ユネスコ国内委員会との協力のもと、日本の若手女性科学者が、国内の教育・研究機関で研究活動を継続できるように奨励することを目的として創設されました。後者は、2010年に創設され、科学の分野への夢と希望を多くの人々に与えるとともに、科学分野を志す若い女性へのロールモデルとして、または、次世代育成などにおいて積極的な活動を推進している個人または企業・団体・学校を表彰するものです。  
<http://www.nihon-loreal.jp/corp/csr/award2014.php>
- つくば市 ■ 12/7につくば市の男女共同参画イベント「男・女(みんな)のつどい2013」が開催されます。つくばに拠点を持つDSO参加機関もポスター参加による活動紹介を予定しています。
- 内閣府男女共同参画局 ■ 12/16シンポジウム「女性はもっと活躍できる！～WEPsが変える仕事の未来」が、女性就業支援センター(東京都港区芝)にて開催されます。国連グローバル・コンパクトとUN Womenが共同で開発した「女性のエンパワーメント原則(WEPs)」は、国内企業で取組が進んでいます。7つの原則を自らの企業活動にもっとよく活かし、新しい仕事の未来を築いていくために、海外でのWEPs展開状況、具体的な成功事例、その他課題への取組等、企業の方、働く女性、これから働こうという女性も広く学べる機会です。  
<http://www.gender.go.jp/public/event/2013/renkeievent1216.html>

## ダイバーシティ・サポート・オフィス事務局より

DSOの参加機関リストをリニューアルしました。新たに皆さまの取り組みページなどへもリンクさせていただきました。

男女共同参画の取り組みを進めている研究教育19機関では、ダイバーシティ・サポート・オフィス(DSO)を組織し、ワークライフ・バランス支援や意欲触発支援のノウハウを蓄積・発信・共有を進めております。新規参加も募集しております。

「DSO News Letter」は各DSO参加機関へ、それぞれで働く方へ、また広く外部に向けて情報発信するツールとして月1回程度発行しております。当Letterの紹介も歓迎いたします。バックナンバーはDSOホームページにてご覧いただけます。